

提出 令和 8 年 8 月 27 日



一 般 質 問 通 告 書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問

順番

7

東海村議会議長 吉田 充宏 様

議席番号 8 番 議員氏名 松江 秀明

質問事項 (件名)	行政は若者のサードプレイスを創出できるのか、持続の条件を問う	答弁者
要旨（具体的に） 東海村では、こども・わかものまちづくりの取組として、中高生の居場所づくり実証事業やユースワーカーの配置などを進めている。 また、村は住民向けの公開講座で「きっかけ」「こえ」「ひと」「組織」「拠点」という段階的な発展モデルを示しており、居場所づくりを単なる施設整備ではなく、関係形成の積み重ねとして位置づけているものと理解している。 こうした取組を一過性のものとせず、次の段階へと発展させていくためには、その成果をどのように評価し、継続的な活動へとつなげていくのが重要であると考えます。 このような観点から、次の点について伺う。 1. 中高生向けの居場所づくりにおいて、どのような指標によって成果や改善点を把握しようとしているのか。 2. 村が示す発展モデルの中で、現在は何の段階にあり、実証事業を通じて次に何を目標としているのか。 3. 次に目指すものの実現に向けて、地域の大人や支援者をどのように位置づけているのか。		

質問事項 (件名)	地域福祉を支える地域の担い手	答弁者
要旨（具体的に） 福祉ニーズの多様化が進み、行政のみで多様な福祉需要に応えていくことは難しくなっていると考えます。 一方で、地域福祉の持続性は、制度や施設を維持することだけでなく、地域団体、民間事業者、住民などの担い手が継続的に関わり、地域の中で支援の営みが続いていくこととも深く関わるものと認識している。 このような観点から、次の点について伺う。 1. 村は、地域福祉が持続している状態とは、どのような状態と考えるか。 2. 地域福祉が持続している状態を、どのような指標や方法によって把握しようとしているのか。 3. 地域福祉の持続性を支える存在として、地域団体、民間事業者、住民などの担い手をどのように位置づけているのか。		

乙 表

氏 名	松江 秀明	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	地域産業の未来を担う人材育成と事業継承	答弁者
要旨（具体的に） 人口減少や事業承継などの課題が顕在化する中、地域産業の持続的な発展をどのように支えていくかが重要になっている。 産業の持続性とは、単に現在の事業を延命することではなく、資源や地域経済を長期的な視点で維持し、次世代へと継承していく仕組みが機能している状態であると考え る。 このような観点から、次の点について伺う。 1. 村は、地域産業が持続している状態をどのように考えているのか。 2. 次世代への継承や新たな地域産業の担い手の参入といった進展を、どのような指標によって把握していくのか。 3. 人材育成と事業継承の実現に向けて、現在の事業者や次世代の担い手をどのように位置づけているのか。		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		